



センター NEWS

Wakayama
International
Exchange
Center
News

2020年7月発行



和歌山で頑張る 技能実習生！

開発途上地域等の経済発展を担う「人づくり」に協力するという技能実習制度。その制度の適正な実施等を目的として「技能実習法」が新たに1990年11月1日から施行されました。この新しい法律により和歌山県にも技能実習生が増加しています。

彼らは、仕事が休みの日曜日に国際交流センターで日本語を勉強しています。

Technical interns working hard in Wakayama!

Technical internship system is a system that cooperates with "Human Resource Development" which is responsible for the economic development in developing regions. In order to implement the system properly, the "Technical Internship Law" was newly implemented from November 1, 1990. Through this new law, the number of technical interns in Wakayama Prefecture has increased.

The interns study Japanese at the International Exchange Center on Sundays, their day off.

目次

- P2~P3 外国人生活相談体制の拡充
- P4 新しいスタッフ紹介
- P5 和歌山県の国際交流だより
- P6~P7 つれもていこら和歌山
- P8 応援団通信
- P9 JICA和歌山デスクです
- P10 WIXAS コーナー
- P11~P12 !Hi Hai Hola Xin Ch'ao こんにちは!

和歌山県国際交流センター

〒640-8319 和歌山市手平 2-1-2

和歌山ビッグ愛 8F

開館時間：水曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く
毎日 10:00～18:30

Wakayama International Exchange Center

Business hours: 10:00 a.m.-6:30 p.m.

Closed: Wednesdays, national holidays,
December 29 to January 3

Address : 8th floor, Wakayama Big Ai Bldg.,
2-1-2 Tebira, Wakayama City 640-8319

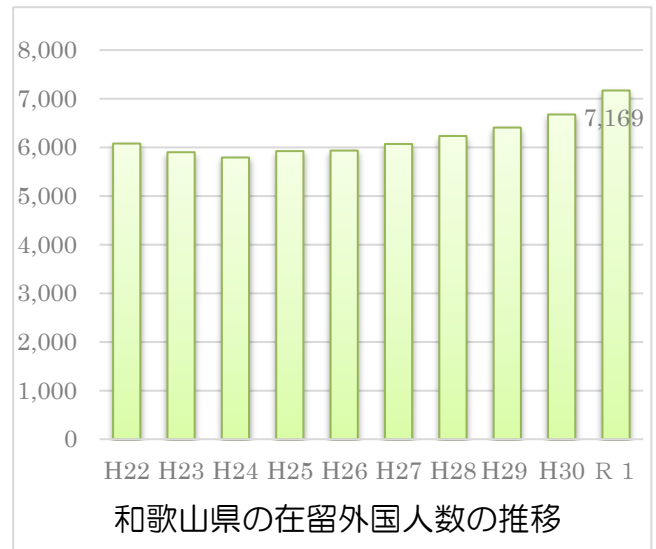
外国人生活相談体制の拡充

和歌山県国際交流センター（以下センター）では、平成11年度から「外国人生活相談窓口」を開設しています。ここでは、外国の方が日本で生活するにあたって必要な情報を提供したり、在留資格等の相談に対応したり、日本の方の留学の相談に応じたりしていますが、近年の在留外国人の増加に応じて相談体制の拡充を図っています。

在留外国人の状況

平成31年4月1日に改正入管法が施行され、人手不足の分野における外国人材の受け入れ拡大を目指し、新たな在留資格「特定技能1号」、「特定技能2号」が創設されました。令和元年12月末の在留外国人数は、293万3,137人で、前年12月末に比べ20万2,044人(7.4%)増加となり過去最高となっています。

和歌山県の在留外国人数も7,169人と前年12月末に比べ493名（全国と同じ！7.4%）増加しています。



ベトナム語外国人生活相談員の増員

県内のベトナム人が近年急増していることから、センターでは、令和2年4月からベトナム語の外国人生活相談員を1名採用し、相談体制の拡充を図っています。詳しくは4ページをご覧ください。

ホームページのリニューアル

令和元年12月末に、ホームページを改修し、在留資格、住民手続、医療、労働、年金・税金、住まい等、生活に必要な多言語情報を発信できるようにしました。また、日本語学習に役立つサイトや日本語学習を支援する団体等の情報も掲載しています。ぜひ一度ご覧ください。

和歌山県国際交流センター
Wakayama International Exchange Center

外国人生活相談
外国人生活関連情報
わかやまにほんごのまご
防災ガイド
ボランティア登録
JICA和歌山デスク

お知らせ
2020年6月8日
<和歌山県国際交流センター資料閲覧室>古くなった図書を無料でご提供いたします(7月31日まで)
2020年6月4日
新型コロナウイルス感染症に関する重要なお知らせ/important general information about novel coronavirus infection/有关新型冠状病毒感染症的重要通知
2020年6月1日
<2020.6.1>和歌山県国際交流センターからのお知らせ
2020年5月19日
<厚生労働省からのお知らせ>外国人の皆さんへ(新型コロナウイルス感染症に関する情報/About Coronavirus Disease 2019 (COVID-19)/有关新型冠状病毒感染症)

イベント情報
2020年5月18日
2020.5.21(木)外国人のための法律相談を実施いたします ※締め切りは5/19(火)午後5時
外国人のための法律相談チラシ2020年度
2020年1月25日
和歌山県国際交流センターボランティア登録説明会・研修会

新型コロナウイルス影響下での新たな取り組み

新型コロナウイルスの流行で、センターの生活相談は、一時的に対面相談を休止し、タブレットを使い、遠隔での相談を導入する方法を試しました。今夏には、災害時の外国人支援の訓練を開催予定ですが、遠隔通訳・相談の方策をさらに検証しようと考えています。



新型コロナウイルス関連の相談の増加

新型コロナウイルスのパンデミックにより、現在、予定していた技能実習生や留学生等の入国がストップしたままになっています。

センターには、「母国がロックダウンしたのでフライトがキャンセルされ、滞在期限までに帰国できない。」「新型コロナ給付金の申請の仕方がわからない。」など、新型コロナの影響での在留資格の期間更新・変更の相談や給付金についての相談が増えています。

3月に卒業したものの、帰国の便が飛んでいないために母国に帰れない留学生もいます。こうした留学生については、「特定活動（6カ月）」への在留資格変更が可能で、週28時間のアルバイトもできます。同様に帰国困難になった方や技能実習先が倒産し、日本での就労の継続を希望する方に対しても、在留資格の変更が許可される可能性があります。

このような相談についても、センターと大阪出入国在留管理局とは昨年、合同で在留資格に関する相談会を開催するなど、気軽に相談でき、親身になって回答していただける関係性があります。在留資格についても安心してご相談ください。

センターの外国人相談（休館日：水曜日・祝日 12月29日～1月3日）

◇生活相談

日本語・英語・中国語	水曜日以外の毎日	午前10時から午後5時
フィリピン語	月・木・土曜日	午前10時から午後4時
ベトナム語	木曜日・(日曜日)	午前10時から午後4時

◇法律相談（完全予約制）

内容：民事・家事・行政事件（刑事事件は対象外）

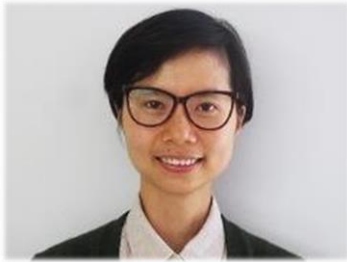
対象：日本に居住する外国人で、収入・資産が一定基準以下の方

言語：英語・日本語・中国語・フィリピン語・ベトナム語

日時：2020年 7月16日、9月17日、11月19日 午後1時から午後4時
2021年 1月21日、3月18日 午後1時から午後4時

■お問合せ・予約電話番号 073-435-5240

新しいスタッフを紹介します！



グエン ティ トゥイ ニューさん

ベトナム語の外国人生活相談員です。

ニューさんは花が大好きで、バラの花を大切に育てています。家庭菜園も大好きです。とても勉強熱心で、いつも何かお願いしたら「勉強します」という答えが返って来ます。ニューさんからいつも「コツコツ」という音が聞こえてきそうな、そんな方です。

和歌山県の在留外国人が増加している中、特にベトナムの方が増加しています。ニューさんがスタッフに加わったことで、ベトナムの方が日本の生活でわからないことや困っている相談があっても対応できるようになりました。ベトナムのみなさん何か困ったことがあればニューさんに相談してください。

.....ニューさんが入ってスタッフが気づいた変化！.....



- ニューさんはとてもきれい好き、いつも机をアルコール液で除菌してから帰ります。それに見習って、スタッフの机周りがきれいになりました。
- ニューさんはいつも自宅で咲いた花を持ってきてくれます。会議用の机の上にさりげなく花瓶に花があります。(癒されますよね～)

資料閲覧室にベトナム語の本のコーナーを開設

和歌山県国際交流センターの所蔵図書数は約7,300冊あります。

今年度、ベトナム語生活相談員の配置に伴い、ベトナム語の本のコーナーを開設しましたので案内します。新規ベトナム図書は約112冊。小説やドキュメンタリー、経済、宗教、物語、健康に関する本等です。図書の貸し出しも行っています。



はじめまして、ベトナム語生活相談員の、グエン ティ トゥイ ニューです。たくさんのベトナム語の本がありますので、是非読みに来てくださいね！

Xin chào, Tôi là Nhu Nguyen, nhân viên tư vấn đời sống cho người nước ngoài bằng ngôn ngữ Việt.

Hiện tại, có rất nhiều sách Tiếng Việt tại Trung tâm thuộc nhiều lĩnh vực, mọi người hãy đến đọc sách để thư giãn và cùng giao lưu nhé.

和歌山県の国際交流

このコーナーでは和歌山県内で国際交流活動を行っている国際交流団体、グループ、そして行政の活動を紹介していきます。

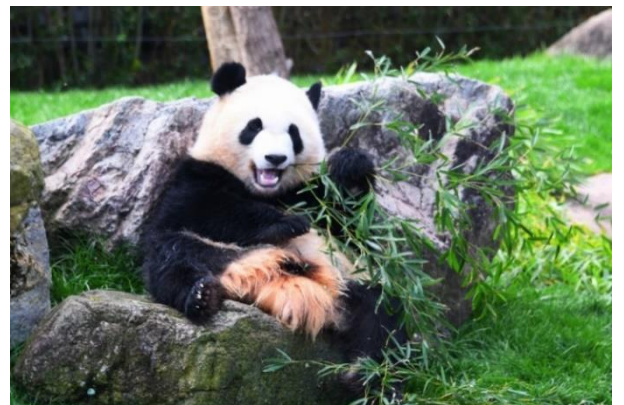


和歌山県が中国四川省と覚書を締結 ～「パンダが結ぶ友好関係」～

和歌山県は、3月24日に中国四川省と友好交流関係を発展させるため覚書を締結しました。今回、覚書を締結するに至ったきっかけは、アドベンチャーワールドの「パンダ」にあります。中国四川省の成都ジャイアントパンダ繁殖研究基地と白浜町のアドベンチャーワールドは、1994年から『ジャイアントパンダ長期国際共同繁殖研究』により交流を続けています。これまで白浜では、計11回の繁殖により17頭のパンダが誕生し、うち16頭の育成に成功しています。また、その16頭のうち11頭が中国四川省に帰り、うち4頭が20頭の子孫を残しています。更に、その孫パンダが中国四川省からデンマークのコペンハーゲン動物園に送られてお披露目されるなど、パンダを通じた交流が世界へと広がっています。

今後は、この覚書に基づき、観光、防災・減災、青少年、医療、教育、経済等の各分野で協力しつつ交流を深めていく予定です。とりわけ、観光分野では、海に面した和歌山県と内陸の中国四川省の地域の特性を上手く活用して相互に観光PRを行う予定です。また、防災・減災分野では、過去に多大な地震の被害を受けている四川省と知見を交換するとともに、青少年分野では双方の学生の往来を促すなど各分野で交流を実施していきます。

これらの交流を重ねた上で、和歌山県と中国四川省は来年1月以降に友好県省関係を正式に締結することで合意しており、両県省の「パンダが結ぶ交流」の更なる発展が期待されます。



和歌山県庁からのメッセージ

◆差別のない社会の実現に向けて

普段の生活の中で、肌の色や言葉、文化、宗教、生活習慣、生まれたところが違うというだけで、偏見や先入観を持って接していませんか。特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動が社会的な問題となり、2016年6月にいわゆる「ヘイトスピーチ解消法」が施行されました。

また、今もなお、結婚などに際して同和地区かどうかを問い合わせる行為や、インターネット上に誹謗中傷や同和地区を忌避する書き込みなどの部落差別が発生しています。これらを踏まえ、2020年3月に「和歌山県部落差別の解消の推進に関する条例」が施行され、行政、県民、事業者等が一体となり部落差別のない社会を実現することを目指しています。

これら以外にも女性、障害者、高齢者などの様々な差別がまだ発生しています。偏見や差別がある社会は誰にとっても住みやすい社会ではありません。差別は許さないという認識のもと、豊かで明るい社会を築いていきましょう。

問：県庁国際課 ☎073-441-2055、県庁人権政策課 ☎073-441-2563

つれもていこら和歌山



このコーナーでは、田辺市熊野観光ツーリズムビューローから和歌山の観光地を多言語で情報発信します。

In this section, the information on sightseeing spots in Wakayama which are provided by Tanabe City Tourism Bureau will be shared in some different languages.

田辺市熊野観光 Tourism Bureau 用多种语言为各位介绍和歌山县的观光景点。

Sa seksyong ito, ang impormasyon sa mga mapapasyalan na lugar sa Wakayama na ibinigay ng Tanabe City Tourism Bureau ay ibabahagi sa ilang wika

Góc giới thiệu về du lịch của thành phố Tanabe.
Thông tin địa điểm tham quan du lịch của Wakayama được giới thiệu bằng đa ngôn ngữ.

せかいいさんくまのこどう 世界遺産熊野古道について

和歌山県の観光といえば、和歌山県・奈良県・三重県にまたがる三つの霊場（高野山、熊野三山、吉野・大峯）とそこにつながる参詣道、それらを取り巻く文化的景観で構成するユネスコの世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」（熊野古道）です。

和歌山県の南東部に位置する熊野三山（熊野本宮大社・熊野速玉大社・熊野那智大社）は、平安時代から室町時代にかけて信仰が高まり、上皇・女院や庶民にいたるまで、熊野三山を自指す旅人が切れ目なく行列をなした様子から「蟻の熊野詣」と例えられました。この熊野三山へと続く参詣道は「熊野古道」と呼ばれ、現在では古道沿いに広がる熊野の大自然や、そこに住む人々の「暮らしのある風景」、そして地元ならではの温かい交流に魅力を感じた外国人旅行者が多数訪れるようになりました。中でも、田辺市街地から熊野本宮大社を結ぶ中辺路のうち、熊野の聖域の入り口とされる滝尻王子から約38km先の熊野本宮大社を目指すルートが、特に人気を博しています。

World Heritage Kumano Kodo

Speaking of tourism in Wakayama Prefecture, 「Sacred Sites and Pilgrimage Routes in the Kii Mountain Range」 (Koyasan), a UNESCO World Heritage site composes the cultural landscape that surrounds the three sacred sites (Koyasan, Kumano Sanzan, and Yoshino/ Omine) that stretches over Wakayama, Nara and Mie prefectures and the pilgrimage routes that lead to and connect them.

Kumano Sanzan (Kumano Hongu Taisha, Kumano Hayatama Taisha, and Kumano Nachi Taisha) which is located in the southeastern part of Wakayama Prefecture, was figuratively compared to “Kumano Pilgrimage of Ants” from the appearance that the travelers aiming for Kumano Sanzan form a continuous line, as during the period from Heian Era to Muromachi Era, the faith of people from all levels of society including retired emperors and aristocrats was enhanced.

The pilgrimage route leading to Kumano Sanzan is called “Kumano Kodo”, and at present there are a lot of foreign tourists who are attracted to the vast nature of Kumano that spreads along the Kumano Kodo, to the “living scenery” of the people living there, and to the unique warm interaction in the local area. The one that is particularly popular is the 38 km route from Takijiri Oji, the entrance to the Kumano sanctuary to Kumano Hongu Taisha, which is a section of Nakahechi that connects Kumano Hongu Taisha from Tanabe City area.

关于世界遗产熊野古道

说起和歌山县的旅游胜地，最有名的就是跨越和歌山，奈良，三重这三县的三大灵地（高野山，熊野三山，吉野·大峰）和通往灵地的参拜道，以及周边的文化景观而构成的，由联合国教科文组织认定的世界文化遗产「纪伊山地的灵地和参拜道」（熊野古道）。

位于和歌山东南部的熊野三山（熊野本宫大社，熊野速玉大社，熊野那智大社），从平安时代到室町时代信仰日趋盛行，上到太上皇等皇族，下到平民百姓，前去熊野三山的参拜者形成队列，络绎不绝地走在参拜道上的情景被形容为「蚂蚁的熊野参拜」。通往熊野三山的参拜道被称为「熊野古道」，如今古道周边的大自然，居住在那里的人们构成的日常生活风景，当地人的温馨热情，这些魅力吸引来了越来越多的外国游客。特别是连接田边街市和熊野本宫大社的中边路中，从有着熊野圣域入口之称的泷尻王子神社出发，前往距离 38 公里之外的熊野本宫大社的这一段参拜道最有人气。

World Heritage Kumano Kodo

Kung pag-uusapan ang turismo sa Wakayama Prefecture, ang 「Mga Banal na Lugar at mga Ruta ng Paglalakbay sa Bulubundukin ng Kii」 (Koyasan), isang UNESCO World Heritage Site ay binubuo ng kulturang tanawin na pumapaligid sa tatlong mga sagradong lugar (Koyasan, Kumano Sanzan, At Yoshino/Omine) na abot ang mga prefecture ng Wakayama, Nara at Mie at ang mga ruta ng paglalakbay na humahantong at kumokonekta sa kanila.

Ang Kumano Sanzan (Kumano Hongu Taisha, Kumano Hayatama Taisha, at Kumano Nachi Taisha) na matatagpuan sa timog-silangan na bahagi ng Wakayama Prefecture, ay inihambing sa “Paglalakbay sa Kumano ng mga Langgam” mula sa anyo na ang mga manlalakbay na inaasam ang Kumano Sanzan ay isang patuloy na linya, na sa panahong mula Heian Era hanggang Muromachi Era, ang pananampalataya ng mga tao mula sa lahat ng antas ng lipunan kabilang ang mga retiradong emperador at aristokrata ay napakatibay.

Ang ruta ng paglalakbay patungong Kumano Sanzan ay tinatawag na “Kumano Kodo”, at sa kasalukuyan maraming mga dayuhang turista ang naaakit sa malawak na kalikasan ng Kumano na kalat sa Kumano Kodo, sa “buhay na tanawin” ng mga taong nakatira dito, at sa natatanging mainit na pakikipag-ugnayan sa lokal na lugar na ito. Ang lalong tanyag ay ang 38 km na ruta mula sa Takijiri Oji, ang pasukan sa santuwaryo ng Kumano hanggang sa Kumano Hongu Taisha, na isang bahagi ng Nakahechi na nag-uugnay sa Kumano Hongu Taisha mula sa Tanabe City area.

Giới thiệu Di sản văn hóa Thế giới Kumano Kodo

Khi nói đến du lịch Tỉnh Wakayama có thể kể đến địa điểm Kumano Kodo (có thể hiểu là con đường cổ Kumano), là cung đường hành hương đến vùng đất linh thiêng thuộc núi Kii được Unesco công nhận là di sản văn hóa thế giới. Sự linh thiêng và sức hút kì diệu được tạo nên bởi đặc tính văn hóa lâu đời, cảnh quang hùng vĩ bao quanh, được nối liền bởi cung đường hành hương (Omine, Yoshino, Kumano Sanzan, Koyasan) trải dài qua 03 Tỉnh Wakayama, Nara và Mie.

Kumano Sanzan là vùng đất có vị trí phía Đông Nam của Tỉnh Wakayama (là tên gọi chung của 03 ngôi chùa Kumano Hongu Taisha, Kumano Hayatama Taisha, Kumano Taisha), vào thời kì Heian (794-1185) đến kỷ nguyên Muromachi thì sự tín ngưỡng của người dân, Hoàng thái hậu và Thiên hoàng đương thời (Trong bài viết này đề cập đến người đã thoái vị và tìm đến con đường tâm linh) đạt đến đỉnh cao và thịnh vượng. Kumano Sanzan là điểm đến linh thiêng của những tín đồ hành hương, sự sùng bái của nhóm người hành hương dành cho Kumano Sanzan có thể so sánh như hình ảnh đông đúc, nhộn nhịp của những đàn kiến hướng đến Kumano Sanzan không ngừng nghỉ, không gián đoạn.

Cung đường hành hương nối dài, liên tục hướng đến Kumano Sanzan được gọi là con đường cổ Kumano. Ngày nay, nơi đây trở thành địa điểm ghé thăm của rất nhiều khách du lịch quốc tế.

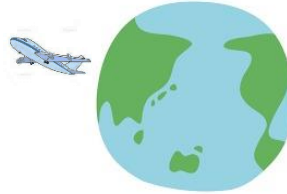
Sự hùng vĩ của thiên nhiên rộng lớn, hình ảnh sinh hoạt mộc mạc của người dân sinh sống dọc theo, cộng thêm sự đón tiếp nồng hậu, nhiệt tình của người dân địa phương, làm cho nơi đây đã trở thành địa điểm tham quan nổi tiếng và tâm linh.

Đặc biệt, từ khu vực thành phố Tanabe, trong khoảng từ Kumano Hongu Taisha nối với Nakahechi, cách thác nước Hoàng tử (Takijiri Oji) khoảng 38km được cho là lối vào thánh địa Kumano, đồng thời cũng là cung đường nổi tiếng được nhiều du khách viếng thăm.





応援団通信



<https://www.wakajicavo.com>

★新型コロナウイルス感染拡大を受けて JICA 海外協力隊員が活動を中断して帰国！

JICA 海外協力隊員は新型コロナウイルス感染拡大を受けて、途上国での活動を中断して 2,000 人全員が帰国しています。和歌山県から派遣されている 10 名も無事に帰国し、自宅待機をしています。また、2019 年度 3 次隊も派遣隊員が決まっていますが、待機している状態です。

彼らの未来はどうなるのでしょうか。仕事を辞めて JICA 海外協力隊になった人や現職参加で活動していた人もあります。このまま、新型コロナウイルスの影響で任地国への再派遣がなければ、今までの活動で培ったものやミッションなど、残してきたものが多くあります。彼らはこれから日本で新しい仕事などを探していかなければならない可能性があります。

当応援団では、今後の JICA（国際協力機構）の動向を注視して彼らへの支援を探していきます。

★帰国中の隊員が派遣先の国の言葉に訳して歌った歌を動画に投稿！

発展途上国で支援活動する JICA 海外協力隊員が新型コロナウイルスの影響で日本へ帰国する中、帰国した隊員たちが現地への思いを伝えるために、「上を向いて歩こう Ue Wo Muite Arukou/世界に届け-Reach the world Project」をそれぞれの派遣先の国の言葉に訳して歌った動画を投稿しました。



★帰国後も支援をしています！

2017 年度青年海外協力隊としてアフリカのマラウィで活動されていた樋口亜美さんは帰国して、1 年が経ちます。新型コロナウイルスの恐怖が消えないアフリカ。任地先の元同僚から「マスクがない」という SOS が樋口さんに届き、チテンジア（アフリカ布）でマスクを作るプロジェクトを開始。500 枚のマスクができ、配布した。

そして現在、全 5,000 世帯に 1 つずつ石鹸の配布を目標に、活動を始め、資金協力を募るために奮闘中！





ナマステ JICA 和歌山デスクです

～国際協力機構（JICA）国際協力推進員からのお知らせ～

みなさんこんにちは！JICA 和歌山デスクの中嶋です。私は 2010 年から 2 年間、南アジアのネパールで JICA 海外協力隊として活動していました。このコーナーはネパール語で「こんにちは」。JICA 事業と和歌山県の皆さんの架け橋になることを目指して日々活動しています。

今号のイチオシ

世界的に広がる新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染防止対策や経済的・社会的影響緩和における JICA の取り組みを紹介する特設ページを開設しました。

より強靱な社会へ、
信頼で共に創る

—新型コロナウイルスへの対応—



広報誌のご案内

月間広報誌 Mundi のほか児童向けの冊子、国際協力キャリアサイトや民間企業・団体様向けのパンフレット、JICA 海外協力隊の募集要項や和歌山県出身の JICA 海外協力隊経験者の紹介冊子も取り揃えています。ご自由にお持ち帰りいただけます。



トピックス

◆新型コロナウイルス禍の JICA 海外協力隊◆

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、JICA が実施しております海外事業にも影響が出ております。とりわけ約 2,000 名の JICA 海外協力隊員は全員が日本に留まっています。

この状況下においても、現地と連絡を取られたり、それぞれの現地での活動を振り返られたり、あるいは、これまでの経験を日本の社会に還元すべく活動されています。見通しが立ちにくい状況ではありますが、国内においてできる社会貢献活動や国際協力の模索を通じ、引き続き、「世界を変える力」となっていきたいと強く期待しています。

JICA 事業業紹介 開発教育支援事業

グローバル化が進む世界では、人類が直面している諸問題を自分自身の課題ととらえ、自らのライフスタイルを見つめなおすなど、その解決に取り組むことが急務となっています。JICA では、国際協力事業で培った知見・経験・人材を活用し、日本の地域や学校の教育現場で「国際協力への理解と参加促進」「未来の地球を担う人材育成」を目的に開発教育支援事業を実施しています。JICA 海外協力隊経験者による“国際協力出前授業”や最近話題の”SDGs “を交えた講演は毎回ご好評をいただいています。

国際社会における開発課題を知り、自分で何ができるのかを考え、自ら行動できるグローバル人材の育成の一助として、ぜひご活用ください。

お問合せ先 担当：中嶋 悦子 (Etsuko Nakashima)

✉ jicadpd-desk-wakayamaken@jica.go.jp

ホームページ：<https://www.jica.go.jp/kansai/index.html>

Face Book：<https://www.facebook.com/jica.wakayamadesk/>



WIXASコーナー



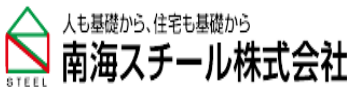
Wakayama International Exchange Association

令和2年度賛助会員のご紹介

ご協力、ご支援を心より感謝申し上げます！

法人会員

南海スチール（株）様、協和プレス工業（株）様、
榎谷精工（株）様、（株）インテリックス様、
（株）南北様、（株）サンライズ様、（株）春風会様、
医療法人 千徳会様



団体会員

わかやま南北アメリカ協会 様、
和歌山県日韓親善協会 様、i愛旬会 様、
一般社団法人 ガールスカウト和歌山県連盟 様

個人会員

福島 三恵 様、迫間 脩 様、佐藤 真理 様、
出口 博之 様、亀井 勝博 様、北野 雅久 様、
新井 悠喜雄 様、山下 智左枝 様、並木 美矢子 様、
池内 ひろ子 様、山中 正史 様、有田 雅一様、
中尾 春美 様、水城 実 様、匿名希望 1名 (順不同)

☆ WIXAS 賛助会員数 ☆ (2020年6月30日現在)

法人会員数 8法人 団体会員数 4団体
個人会員数 15名

◎公益財団法人和歌山県国際交流協会 (WIXAS)
は **賛助会員** を募集しています。

和歌山県内の各分野での国際交流活動、国際相互理解
及び国際協力を促進するとともに、在住外国人への支援
を推進しています。ことは、民族、国境を越えて誰にで
も開かれた地域社会づくりを図り、ひいては国際社会の
平和と発展に寄与することを目的に活動しています。

ぜひ当協会の活動にご賛同ください。

《賛助会員》会費 個人 3,000 円/年、
団体 10,000 円/年、法人 30,000 円/年

★特典★：イベントのご案内/情報誌の配布
法人や団体の行事への後援など

●本を読もう！

梅雨の季節がやってまいりました。

新型コロナウイルス感染症の関係でステイホームされている方や、梅雨の季節、外出するのがおっくうな方。本を通して国際交流や海外への世界を広げてみませんか？

和歌山県国際交流協会や和歌山県国際交流センターでは、古く

なった図書をみなさんに自由に持ち帰っていただくコーナーを
7月31日(金)まで設置しています。



どうぞ、お気軽にお持ち帰りください。

●少しずつ動き始めています！

今年、和歌山県国際交流協会は設立30年を迎えます。新型コロナウイルス感染症により、様々な事業が延期、中止されている中、和歌山県国際交流協会では、10月以降、事業開催に向けて、いろいろなことが動き始めています。

「コロナに負けない！」強い気持ちで、従来の方法と新しい方法を融合させながら事業の手法を探っています。みなさん、どうぞ、和歌山県国際交流協会設立30周年記念事業を楽しみにしてください。



! Hi Hai Hola Xin Chào こんにちは!

たくさん^た食^くべて^こコロナ^{ろな}に^まけ^ない! コロナ^こに^まけ^ないで^が頑^ま張^ばっている^が外国^{がいこくりょうり}料理^りのお店^{みせ}を^し紹^{しょう}介^{かい}します。

Eat a lot and don't give in to corona!

Introducing a foreign restaurant that is doing its best without giving up because of corona.

为了不败于新冠，使劲吃！ 在这里我们为大家介绍在疫情下坚持奋斗的外国料理餐厅。

Kumain ng marami at huwag magpatalo sa corona!

Pinapakilala ang isang kainan ng pagkaing dayuhan na nagsusumikap na huwag sumuko dahil sa corona.

Đề không bị đánh gục bởi Virus Corona! Hãy bồi dưỡng sức khỏe, bằng cách ăn thật nhiều nhé!

Vì thế, chúng tôi xin được giới thiệu những cửa hàng bán thức ăn của nước ngoài cho mọi cùng người tham khảo.

My KUSINA (マイ クシナ) へ GO!



今回、取材させてもらったのは「My KUSINA」。和歌山市内にあるフィリピン料理のお店です。「7年前にオープンしました」と語ってくれたのはフィリピン人のマイリンさん。日本語もとても上手でした。店名のMyはご自身の名前であり、KUSINAはフィリピノ語で「キッチン」の意味。

コロナウイルスによる影響を質問すると、「お客さんが来ないので、4月と5月はお休みしていた」とのことで大変だったようです。ただ、「6月からオープンしました。食べにきてください」と、素敵な笑顔で話してくれました。

取材した日にはフィリピン人の技能実習生が5名、食事に来ていました。岩出市に住んでいて、コロナの影響で「仕事は休み」と言っていました。マイリンさんの作るFried Tilapia（魚料理）やAdobo（肉と野菜の煮込み料理）などを美味しく食べていました。

マイリンさんはデザート作りも得意です。プリンを少し味見させてもらいましたが、絶品！練乳を使っていて濃厚でした。夏場にむけては、Halo Halo（かき氷）がオススメとのこと。Haloは混ぜるという意味で、色々なトッピングを混ぜながら食べる「フィリピンを代表するデザート」です。食べたくなったら、My KUSINA へ GO!

- ・営業時間 18:00~1:00 (月・火・水・木) 18:00~2:00 (金・土)
- ・定休日 日曜日 ・駐車場 なし
- ・最寄駅 JR 和歌山駅 (徒歩 15分)
- ・住所 和歌山市北ノ新地分銅丁5 サンイチビル1階
- ・電話番号 090-9870-2115



ティラピア 1,000円



アドボ 1,000円



ハロハロ1個 800円

和歌山県に住む外国人の方へ

和歌山県は新型コロナウイルス感染症拡大にかかる緊急事態宣言を解除しました。

しかし、新型コロナウイルス感染症は終わっていません。

外に出るときは、マスクをします。外から家に戻ったら、すぐに石けんなどを使って、手を洗います。

友達と会うときは、一度にたくさんの人と会いません。生活に困っていることや新型コロナウイルス感染症に関することで、わからないことがあれば、和歌山県国際交流センターに相談します。(たとえば、役所からお金のことで連絡がきました。でも、書き方がわからないなど)

For foreigners living in Wakayama Prefecture

Wakayama Prefecture has lifted state of emergency over the spread of new corona virus infection.

However, the new corona virus infection is not over yet.

When you go outside, wear a mask. When you get home from outside, wash your hands with soap immediately.

When meeting friends, don't meet many people at one time. If you have any questions about your daily living or new coronavirus infection, please contact the Wakayama International Exchange Center.

(For example, the government office contacted me about money matter, but I don't know how to fill up the document.)

致居住在和歌山县的外国朋友们

和歌山县目前已经解除了有关新冠病毒的紧急事态宣言，但是新冠疫情并没有结束。

请大家外出时一定要戴口罩，回家后立即用肥皂等洗手。跟朋友们见面时，请避开过多的人聚在一起。

在生活上如果遇到困难或关于新冠有不明白的地方时，欢迎向我们和歌山县国际交流中心咨询。

(如：市役所来了一份有关钱的通知，但不懂应该怎么填写等)

Para sa mga dayuhan na nakatira sa Wakayama Prefecture

Inangat na ng Wakayama Prefecture ang state of emergency para sa pagkalat ng impeksyon ng bagong corona virus.

Gayunpaman, ang impeksyon ng bagong corona virus ay hindi pa tapos.

Kapag lalabas ng bahay, magsuot ng mask. Kapag umuwi mula sa labas, hugasan agad ang mga kamay ng sabon.

Kapag makikipagkita sa mga kaibigan, huwag makipagkita sa maraming tao ng sabay-sabay.

Kung may anumang katanungan tungkol sa iyong pamumuhay

o impeksyon ng bagong corona virus, mangyaring makipag-ugnayan sa Wakayama International Exchange Center. (Halimbawa, kinontak tungkol sa pera ng tanggapan ng obyerno, ngunit hindi ko alam kung paano sulatan ang dokumento.)

Dành cho người nước ngoài sống ở Wakayama

Nhằm hạn chế sự lây nhiễm của Virus Corona, Tỉnh Wakayama đã ban hành tình trạng khẩn cấp. Tuy nhiên, sự lây nhiễm của Virus Corona vẫn chưa được khống chế hoàn toàn.

Vì vậy, mỗi khi có việc cần đi ra ngoài, hãy nhớ đeo khẩu trang. Từ bên ngoài trở về nhà hãy nhanh chóng rửa tay bằng xà phòng. Khi gặp gỡ bạn bè thì không nên tụ tập với số lượng đông người. Nếu có gặp bất cứ khó khăn nào trong cuộc sống hoặc những vấn đề liên quan đến sự lây nhiễm của Virus Corona, hay liên hệ tới Trung tâm giao lưu quốc tế Tỉnh Wakayama để được hỗ trợ, tư vấn.

(Ví dụ: nhận được liên lạc từ cơ quan hành chính liên quan đến tiền, nhưng không biết điền thông tin như thế nào phù hợp thì hãy gọi đến trung tâm để được tư vấn nhé).

和歌山県国際交流センター

☎ : 073-435-5240

FAX : 073-435-5243

URL : [https:// wak-kokusai.jp](https://wak-kokusai.jp)

